

滝川学区親子ふれあいフェスタ



【滝川学区】

■世帯数：7,694 世帯

■人 口：15,231 人

■面 積：1.865k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 滝川小学校校庭を会場に、毎年「親子ふれあいフェスタ」を開催。多種多様な体験ブースや模擬店を設け、約 1,200 人が参加する。
- ・ 学童保育所によるもちつき、スポーツ推進委員によるニュースポーツ体験や、病院提供の健康チェック、消防署によるレスキュー体験、模擬店（もち、豚汁、フランクフルト、みたらし、五平もち）などが出店する。
- ・ 区内官公署及び学区内事業所によるブース出展のほか、和太鼓、フォークダンス、防犯対策等の実演、体験などのアトラクションも行う。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

子ども（特に幼児から小学生）向けのイベントを増やすことで多数の親子連れの参加を得られ、毎年好評をいただいている。

2 きっかけ、背景

各町内会での住民の交流や連携をさらに深めるため、一部の町内会で試行的に実施した「もちつき大会」を学区単位に拡大させるとともに、それに様々なイベントを加えることにより規模を大きくした。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員、学童保育所指導員および保護者など 計約 280 人

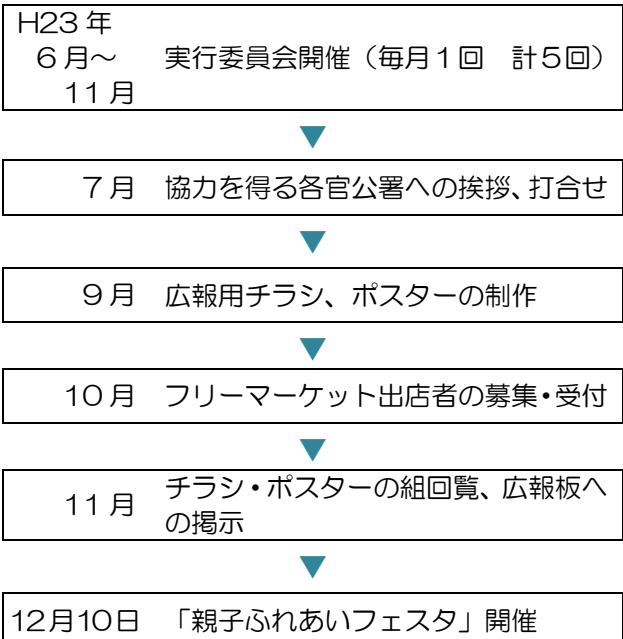
(2) 他団体との協力

区内官公署、自衛隊、学童保育所、地域企業、病院、大学など

(3) 運営協力

各団体から委員を選出してもらい実行委員会を組織し、当日の運営にも従事してもらう。各町内からも運営協力を得ている。

4 実施のスケジュール



5 成果と課題

(1) 成果・効果

毎年開催するたびに参加者が増加しており、住民間の交流が深まっている。

(2) 苦労した点

活動の担い手が不足している。当日従事できる人数等に限りがあり、一部の人に仕事が偏る傾向がある。

(3) 今後の課題・展望

新しい内容を取り入れることや、若手の取り込み、従事者の負担軽減、各事業所からの協賛金の安定確保等が今後の課題である。

(4) メッセージ・アドバイス

最初から規模を大きくすると継続が困難となるため、できることから始め、様子を見ながら大きくして行く方がやりやすいと思う。

